

未来への羅針盤

from ヒューマンアカデミー

難病、いじめ体験を克服し、就労へ！ 社会的自立に成功するまで Vol.1 ゲームカレッジ ゲーム企画専攻 1期生 辻正義さん

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で教育事業を展開するヒューマンアカデミー株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役CEO:佐藤 朋也、代表取締役COO:磯村 英孝 以下ヒューマンアカデミー)では、様々なジャンルの講座においてそれぞれの受講生が夢の実現にむけてひたむきに学んでいます。

現代の社会問題となっているいじめや不登校、引きこもり、ニートなど様々な挫折体験をしつつも、ヒューマンアカデミーにおいて本当に自分自身が学びたいことを見つけ、知識や技術を身につけて社会へ巣立っていった方々をご紹介します。第1回目は、ゲームカレッジゲーム企画専攻卒業生(1期生)の辻正義さんです。

現在、オンラインゲームを扱う会社で主に営業企画職として活躍している辻正義さん。柔和な表情と穏やかな語り口からは想像できないような壮絶な体験をしてきました。未熟児として誕生、先天性水頭症という難病を患っていたそうです。

「生まれつき『水頭症』という脳に水(脳脊髄液)が溜まる病気でした。日本でも設備が整った病院でないと治療が出来ない病気で、植物状態になる人もいるくらいです。常に装着した管を通して脳に溜まった水を身体の別の場所に吸収させることで症状を和らげます。ようやく症状が落ち着いてきた小学3年生の時、2回目の手術で頭蓋骨を外して管を取り除きました。水頭症は落ち着いてくる人とそうでない人がいるんですが、私は幸い小学6年生の時に完治しました。病気についてはあきらめてはいましたが、なんで周りの人と違うんだろうとか、死んでしまいたいと思ったこともありました。」

「でも、病気を通して人に対して思いやりを持つことができるようになったし、おせっかいで世話好きなお兄ちゃん気質もこの経験からきていると思います。それに普通の人より劣っていると思われなくなかったのでいろいろなことに頑張れた気がします。」と辻さんは笑顔で語ります。病気が完治してからは今までの分も、さぞかし学生生活を楽しむことができたのでしょうか。



「クラスメイトや担任の先生にはとてもよくしてもらっていたのですが、他のクラスの人たちには水頭症であることでいじめられていました。管をつけていて目立ちましたし、病気がありながらもくじけずに明るく振舞っている自分が疎ましかったみたいです。病気が治ってからもいじめは続いていて、中学生の時にはタバコを吸っていた同級生のことを先生に言ったことで大きな不良グループに目をつけられて嫌がらせを受けました。」

「病気も乗り越えたのだから、いじめも乗り越えられる」と最初は思ったそう。でも、いじめを受けたことをきっかけに不登校、そして引きこもりへと辻さんを追い込んでいったのは…。

「人が好きだったのに、病気にも打ち勝ったのに、どうして自分は人に受け入れられないのだろう…自分は何が悪いんだろう、とショックでしたし、裏切られたような気持ちで、反動で引きこもりになってしまいました。中学1年の2学期から3学期の終わりくらいまで、何かしら理由をつけて学校を休んでいましたね。」

そんな日々を過ごしていた辻さんですが、あることをきっかけに再び学校に通おうと強く感じたそうですね。

「その頃、父親とは別居状態になっていたのですが、チャキチャキの江戸っ子でとても気の強いはずの母親がある日、泣いているのを見てしまい、このままではいけない、と思いました。学校に行くのは怖かったけれど、幼馴染なども声を掛けてくれたんです。自分は人の縁に恵まれていると思いますね。」



「人が好き。人の縁を大切にしたい」という言葉を絶えず口にする辻さん。卒業文集には「人を幸せにするゲームを作りたい」という夢を書いたとか。ゲームは大好きだけれども、あくまでも人を幸せにする手段のひとつとして考えていると言います。

「『好きなことを学んで就職しよう!』と思って、1期生として立ち上げに関われるヒューマンアカデミーに入校しましたが、思った通り自由に好きなことができ、ゲーム以外の部分の方が学んだくらいです。(笑) ゲームイベントを一から運営したり、実際のゲーム開発の手伝いをするヒューマンアカデミー公認サークルの運営に携わったりもしました。自発的に学べてとても充実していました。今でも補助講師として後輩育成に携わっています。人に影響を与えてこそ仕事だと思うので、ゲームを通じて人を幸せにする仕事をしていきたいですね。」

難病やいじめの体験を見事に乗り越えて、夢の実現へ大きく一歩踏み出した辻さんが、現在、学校に行きたいけれども行けない、働きたいけれども働けずに悩んでいる方たちに向けて、暖かいメッセージを寄せてくれました。

「『チャンスは身構えた者にのみやってくる』という好きな言葉があります。自分自身で何か起こそうという気持ちがあれば、自分が願っていることは何とかなる、と思います。現在、不登校になったりニートになっている方は怖がらないで、少しでもいいから殻から出ようと前向きになってほしいです。とはいえ、外に出ることと就職することを一気にやろうと思ってしまっている人が多いと思うので、自分のペースで進んでいってほしいですね。」



もう一つの好きな言葉は『乾坤一擲(けんこんいってき)』。たとえ失敗したとしても必ず得ることがある、と笑顔で語ってくれました。人を幸せにすることに何よりも幸せを感じる辻さんの特技は、「10年来の腕の指圧と、クラスの女子達にも大好評だったクッキー作りなどの料理」だそうです。

乾坤一擲:さいころを投げて、天がでるか地がでるかをかける意。運命をかけて大きな勝負をすること

----- 辻 正義さん プロフィール -----

1985年生まれ、22歳、神奈川県出身。神奈川県内の高校卒業後、総合学園ヒューマンアカデミー・ゲームカレッジに入学。横浜校1期生として「ヒューマンゲームアワード」の立ち上げ、企画運営に携わる。オンラインゲームの開発委託請負などを行う株式会社ハイファイネットにおいて営業企画、デバックテストなどの業務に関わる傍ら、横浜校公認サークル OGL (Online Game Laboratory) にて補助講師として後輩の育成指導にあたる。

ご本人への取材・インタビューが可能です。ご希望の場合は下記連絡先にお問合せください。

◆ 全日制専門学校「総合学園ヒューマンアカデミー」 <http://ha.athuman.com/> ◆

総合学園ヒューマンアカデミーは全国14校舎・15カレッジで、ゲームやデザイン、ファッション、医療をはじめ、フィッシング、スノーボード、バスケットボールなど人気の高いアクティブ系のプロを養成するなど、多彩なニーズに柔軟な発想で応えています。現場で生かせる実力を育成するため、現役プロを講師に招聘。また企業と一体となって取り組む企業連携プロジェクトや長期インターンシップ、各種コンペへの参加も積極的に推奨しています。

会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

代表者 : 代表取締役 CEO 佐藤 朋也 資本金 : 13億5,000万円
代表取締役 COO 磯村 英孝 売上高 : 174億3100万円(2007年3月期)
所在地 : 新宿区西新宿6-6-2 新宿国際ビル5F

このニュースリリースに関するお問い合わせは …ヒューマンアカデミー(株) 広報:田口・原まで
TEL:(03)3345-4781 FAX:(03)3345-4780 E-mail:kouhou@athuman.com